

各 位

2020年6月18日
株式会社インプレス

最新事例が満載で SDGs×ビジネスのヒントが見えてくる！
『SDGs が生み出す未来のビジネス（できるビジネス）』を6月19日に発売

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小川 亨）は、SDGsの基本から、事業への取り入れ方までを丁寧に解説した新刊『SDGsが生み出す未来のビジネス（できるビジネス）』を2020年6月19日（金）に発売します。



■17のゴールを事業に活かすためのヒント&アイデアが満載

SDGsで定められた17のゴールには、私たちの経済活動が大きく関係しています。たとえば最近よく話題になるプラスチックごみを減らす取り組みもその1つです。環境に配慮した製品を出すことで、消費者から選ばれる。そして環境負荷の減少につながる。このように、SDGsの達成にはビジネスの力が欠かせません。しかし、いざSDGsに取り組もうと思っても具体的にどこから手をつければよいか、なかなかわからないという人が多いのではないのでしょうか。そこで本書では、ビジネスパーソンになじみのあるマーケティングの4P（Product、Price、Place、Promotion）とSDGsの5P（People、Planet、Peace、Prosperity、Partnership）を掛け合わせたフレームワークを用いて、SDGsをどのように事業に組み込めばよいか丁寧に図解しています。

■SDGsの入門書であり、実践書

SDGsは遠い世界のことでなく、身の回りにある問題です。本書では、SDGsについてはじめて学ぶという人でも自分ごととして読めるように、さまざまな工夫をしています。イラストや写真などビジュアル要素を多用しているほか、解説動画も用意しているので、SDGsが難しそうだと感じている人でも読みやすく、すんなり理解できます。また、身近な国内企業の取り組みから海外事例まで豊富に取り上げているのも本書の特徴です。それぞれ事例では、自分のビジネスにSDGsを取り入れるときのヒントになるように、SDGsと事業との相関関係を図解しています。

<本書はこんな人におすすめです>

- SDGsについて学びたい人
- SDGsをビジネスに取り入れるアイデアがほしい人
- 具体的なSDGs×ビジネスの事例を知りたい人

GOAL
Chapter 02
ビジネスから見たSDGs

17

パートナーシップで 目標を達成しよう



海外に子会社を保有する日本企業は、2001年の約6,000社から2014年には約9,000社に。そのうち中小企業の占める割合は、2001年の68.2%から2014年には**72.4%**に。他国との共創にビジネスの可能性を見出す中小企業が確実に増えています。

出典：経産省経産局「平成26年 経営者意識調査」(2014年)

関連するSDGsターゲット

17.5 / 17.7 / 17.11 / 17.16 / 17.17

このゴールを動画でチェック

https://s.dgs.tv/tg_mv/goal17

TOPICS チームで世界のランウェイへ

世界的ブランドのモデルが、数週間前まで行っていたことある21世紀でも前代未だあり。中心的存在はたまたま数人限りの会社。しかし世界の注目を集め、共に成長を遂げた地域の事業者たちも増え、実業の発展につながる可能性があります。本誌のページで詳しく解説しています。



象徴的なイラストを用いてSDGsの17ゴールを丁寧に解説

GOAL
Chapter 05
事例に学ぶSDGs×ビジネス

花と緑で雇用の ダイバーシティを創造

株式会社 LORANS.



東京都内に店舗を構える生花店。東向向けのギフト装花からイベント用観葉植物のレンタル、企業の緑化管理まで幅広く展開しています。「社会的役割を基盤としたお花屋さん」(social flower shop)を宣言し、さまざまな層とのパートナーシップを通じて多様な人材が活躍できる社会を目指しています。そうした取り組みの一環として「障がいや難病と向き合う人々」を積極的に採用しています。

この事例のマトリクス

3D

この事例に関連するSDGsターゲット



ビジネスへの影響

爽しき香り、精神的な癒やしの創造など、花や緑の持つ素晴らしい機能を軸にしながら、「障がいや難病と向き合う人々」の雇用を積極的に進めています。またグループ会社の一般社団法人ローランスプラスでは、一般就職を目指す障がいのある人に対する、花を運ぶ職業訓練も実施。花や緑に触れることを通じて、誰もが単純作業ではない業務を遂行できる仕組みを構築しています。健康者も障がいのある人も共に成長を目指し、共にやりがいを感じながら活躍できる同社は、花、グリーン業界のみならず、社会の雇用のあり方を変えていく新しいビジネスインパクトを持っています。

社会・環境への影響

これまでの一般的な障がい者雇用促進の取り組みでは、従業員の負担軽減とストレス削減の観点から、軽度の作業、および、単純作業を課す例がほとんどでした。株式会社LORANSは、そうした既成概念とは異なり、障がいと向き合う従業員をプロの一人として認識する視点が大きく異なります。その結果、単純作業ではない業務への取り組みを通じて、従業員の仕事に対する満足度を大きく向上させることを実現。花きがいのある職域もつづいています。さらに、廃棄される花を活用し、再生紙に変えるプロジェクトも開始。ビジネスを通して、環境問題の解決にも取り組んでいるのです。

信頼すべきスタッフと共に

自分だからこそのフラワーショップとは何だろうか？ そう考えたたどりついた答えが「3Dの会社」です。障がいや難病患者の復活などをサポートするための社会的かつ個性豊かな事業は、気づかれないことも少なくありません。障がいや難病を克服する、かえってエネルギーももっている毎日です。



その事業がSDGsとどのように関連しているか図解

■目次

- Chapter1 身近なことからSDGsを考える
- Chapter2 ビジネスから見たSDGs
- Chapter3 ビジネスを後押しするSDGs
- Chapter4 SDGsをマーケティングの4Pに当てはめる
- Chapter5 事例に学ぶSDGs×ビジネス

■書誌情報

書名：SDGsが生み出す未来のビジネス（できるビジネス）



著者：水野雅弘、原裕

発売日：2020年6月19日（金）

ページ数：192ページ

サイズ：A5判

定価：本体1,680円＋税

電子版価格：1,680円＋税 ※6月発売予定 ※インプレス直売価格

ISBN：978-4-295-00896-5

アマゾンPOD版価格：2,180円＋税 ※6月発売予定 ※アマゾン直売価格

ISBN：978-4-295-00912-2

◇書誌情報：<https://book.impress.co.jp/books/1119101150>

◇書影ダウンロード：<https://dekiru.net/press/500896.jpg>

■著者プロフィール



水野 雅弘（みずの・まさひろ）

株式会社Tree代表取締役社長。顧客マーケティングの先駆者として、米国からコールセンターやCRMを日本市場に導入。銀行や保険などのダイレクトビジネスのコンサルティング実績を積んだ後、活動テーマをサステナビリティにシフト。グローバル環境映像メディア「Green TV Japan」のプロデューサーを経て2016年、SDGs達成に向けた教育メディア「SDG.TV」を開設。教育からビジネスの変革を進める“トランスフォーマー”として活躍中。

株式会社Tree <http://tree.vc/>



原 裕（はら・ゆたか）

株式会社メンバーズ執行役員。アメリカン・エクスプレス・インターナショナル、米国系広告代理店を経てメンバーズへ。企業のデジタル・マーケティング支援に取り組んでいる。2011年からは、社会課題をマーケティングで解決し持続可能な社会を共創するための事業を立ち上げ、社会課題解決 × マーケティング × デジタルをテーマに活動。2019年にはデンマークのデザイン会社Bespokeと業務提携し、未来志向デザインワークショップ「Futures Design」を展開中。

株式会社メンバーズ <https://www.members.co.jp/>

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計7,500万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向けIT関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT関連出版メディア事業、及びデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

TEL：03-6837-5034 E-mail：pr-info@impress.co.jp URL：<https://www.impress.co.jp/>